

別紙

温室効果ガス排出削減計画

氏名	(法人にあっては名称) 岡山ガス株式会社		住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒703-8285 岡山市中区桜橋二丁目1番1号	
本票作成	部署名： 築港工場 施設グループ				
主たる業種	分類コード	34	業種名： ガス業		
事業の概要	ガスの製造、供給及び販売				
県内の主な工場等	番号	工場等の名称		所在地	
	①	築港工場		岡山市南区築港栄町10番地14	
	②	桜橋供給所		岡山市中区桜橋一丁目1番60号	
	③	倉敷製造所		倉敷市中央一丁目27番20号	
	④	本社		岡山市中区桜橋二丁目1番1号	
	⑤	築港エコステーション		岡山市南区築港栄町7番地27	
⑥	赤磐営業所		赤磐市桜が丘西九丁目24番1号		
特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 13 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)				

計画期間	平成 30 年度 ~ 平成 30 年度 (1 箇年度)								
削減目標	いずれかを選択	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	目標削減率 46.5 %	目標区分	20%以上	20~15%	15~10%	10~5%	5%未満
		<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準			○				
温室効果ガス排出量	基準年度 (平成 29 年度)			目標年度 (平成 30 年度)					
	3,463 t CO ₂			1,866 t CO ₂					
基準年度の主な工場等の排出量	番号	工場等の名称		基準年度 (平成 29 年度) の排出量					
	①	築港工場		2,627 t CO ₂					
	②	桜橋供給所		296 t CO ₂					
	③	倉敷製造所		222 t CO ₂					
	④	本社		190 t CO ₂					
	⑤	築港エコステーション		52 t CO ₂					
⑥	赤磐営業所		14 t CO ₂						

※ 「計画期間」欄には、5箇年度以内で特定事業者が定める期間を記入する。

(原単位基準の削減目標を選択した場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容		原単位当たり排出量	
	都市ガス製造量		基準年度	目標年度
			26.656 t CO ₂ / (百万m ³)	14.256 t CO ₂ / (百万m ³)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値 (平成 29 年度)	達成率 (%)
指標の状況				

【目標削減率設定の基本的な考え方】

運用変更や設備更新によるエネルギー効率の向上により、温室効果ガス排出量 (原単位基準) の年平均1%削減に取り組む。
--

【目標削減率達成のための推進体制】

- ・省エネ法に基づくエネルギー統括者を中心としたエネルギー管理体制を整備
- ・省エネ推進委員会、省エネパトロールを定期的実施
- ・築港工場では、ISO14001に基づく工場長を中心とした環境改善を推進

【排出量削減のためのこれまでの主な取組】

工場等の名称	取組内容
築港工場	・夏季に空温式気化器の稼働率を増加させて、温水式気化器の稼働時間を短縮する。
本社ビル	・変圧器の更新
山陽供給所	・外灯を水銀灯からLEDへ更新
佐山供給所	・外灯を水銀灯からLEDへ更新

【計画期間中に目標削減率を達成するために実施する措置】

工場等の名称	措置内容
築港工場	当社の都市ガスは、今まで主にLNG内航船から受け入れたLNGを築港工場の気化・熱量調整設備で製造していたが、このたび天然ガスの受け入れを全面的に岡山パイプライン（水島エルエヌジー）及び姫岡パイプライン（大阪ガス）に切り替えることになり、当社のエネルギー使用量の過半を占めるLNG気化・熱量調整設備を平成30年4月末で廃止したため、エネルギー使用量が大幅に減少する。そのため、今年度は今後の取組に向けたデータ取得を中心に取り組む。

【森林保全等吸収源対策への取組計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入計画】

県内での取組	無	
その他	無	

【その他特記事項】

- ・クールビズ及びウォームビズ運動に取り組む
- ・スマート通勤岡山に参加
- ・旭川清掃活動に参加
- ・岡山港清掃活動に参加